

【2年生】生成A Iを活用した数学科の授業

本校は、岐阜県教育委員会の「生成A Iの利活用に関する実証研究事業」におけるパイロット校として、年間数回の授業実践をしています。

2月3日（火）の3時間目には、生成A Iを活用した数学科の授業（単元名：確率）を、2年7組で行いました。本授業では、確率や期待値の考え方をを用いて、店側がつぶれず、お客も楽しめるゲームを生徒が考案し、デザインや演出の工夫を生成A Iと相談したり、生成A Iと作ったゲームの当選確率等が間違っていないか、自分自身の計算と比較して検証したりしました。

ご家庭でも、生成A Iの利活用について話題にさせていただき、効果的な利活用や危険性について、お子さんと一緒に考える機会を設けてみては、いかがでしょうか。

